

委員会通信

東三河広域連合(仮称)について

平成25年10月21日と12月9日に開かれた総務委員会において、東三河広域連合(仮称)について報告がありました。

10月21日の委員会では、設立準備室の中間報告資料により広域連合の必要性や主な取り組み、その効果に

ついて報告がされました。

12月9日の委員会では、東三河8市町村の首長で構成する役員会で確認された3項目が示されました。

①広域連合は「東三河はひとつ」の共通認識のもと、8市町村が構成団体となり設立する。②広域連合規約の各市町村議会での議決は、平成26年3月議会にこたわらず、住民や議会の理解を得ながら進める。③介護保

険事業の保険者統合は第7期介護保険事業計画の初年度である平成30年度からとする。

蒲郡市としては介護保険事業について参加の意向を示し、他の事業については検討するという報告がされました。

新斎場の実施設計と先行工事について

平成25年12月10日に開かれた経済委員会において、9月30日で終了した新斎場の実施設計業務で基本設計



新斎場の完成予想図(イメージ)

と変更した点等について報告がありました。

新斎場の建物は現在ある一番高い駐車場の位置につき、斎場の玄関がすべて駐車場に面するようになり、1階と2階には授乳室と自動販売機等を設置することになります。

また、現斎場の出入口の付け替え工事、駐車場整備などの先行工事を平成26年3月10日まで行うとの報告がされました。

旧原山ごみ焼却場の土壌汚染について

平成25年11月1日及び12月10日に開かれた経済委員会において旧原山ごみ焼却場の敷地内で国の環境基準を上回るダイオキシン類が検出されたことについて報告がありました。

11月1日の委員会では、基準値の1・7倍のダイオキシン類が検出されたことに伴い、11月7日に予定していた同施設の解体工事の入札を中止すること、詳細な土壌汚染の追加調査を実施し、汚染範囲及び深さの確定をしていく予定であるとの報告がされました。

12月10日の委員会では、追加調査結果の報告がされました。敷地内では、基準値の18倍の数値が出た地点もあり、早急に再調査を行います。敷地外では、3か所の土壌及び水質調査を実施し、いずれも基準値を下回りました。あわせて11月24日に開かれた住民説明会においては地下水について、も心配の声があり、井戸水等の調査を行い、分析は平成26年1月までかかる予定であるとの報告がされました。

他市町村議会からの視察一覧

《7月》

- 12日 愛知県常滑市／ボートウイング有料席
- 24日 岐阜県海津市／ITを活用した総合窓口
- 31日 埼玉県本庄市／保健医療センターの事業概要と米飯給食・食育だより

《8月》

- 1日 千葉県流山市／ナビテラス

《9月》

- 19日 北海道苫小牧市／ITを活用した総合窓口

《10月》

- 8日 埼玉県深谷市／障害者の就労と自立支援(愛知太陽の家)
- 11日 兵庫県播磨町／空き家等適正管理条例
- 岐阜県高山市／観光ビジョン・アクションプランとナビテラス

- 18日 埼玉県狭山市／ITを活用した総合窓口
- 21日 大分県別府市／ITを活用した総合窓口
- 22日 愛知県高浜市／倉舞港の防潮扉
- 30日 沖縄県豊見城市／住宅リフォーム制度

《11月》

- 19日 大阪府茨木市／ITを活用した総合窓口